



守山キリスト福音教会 感染対策をしてクリスマスコンサート

献身の証

小浜キリスト福音教会 大宅 昭子



私の献身のきつかけは、京都キリスト福音教会に聖書学校が設立されたニュースでした。

大阪の教会に行きはじめて頃でしたが、私はもつと聖書の神様のことを知りたいと思っておりました。

その頃の私は、洋裁が好きで、まずはミシンの仕事を選び働いていましたが、心の中では、「人はなんで毎日仕事をして飲んで食べて寝て起きて又働いて同じことを繰り返し年を取って死んで行くの？ なんてために生きているの？」などと考えていました。

そんな時に聖書のみことばを見つめました。「わたしの名で呼ばれるすべての者は、わたしの栄光のために、わたしがこれを創造し、これを形造り、これを造った。」(イザヤ43・7)と。

人を造られた神に目的があるのだから聖書学校に行きたいと思い、母

教会の宣教師と伝道師の先生方に話をして聖書学校設立2年目に1年生として入学させていただきました。

当時の校長ユツカ・ロツカ先生をはじめ、多くの宣教師・牧師の先生方の熱い祈りとご指導によって、主にある兄弟姉妹たちと共に祈り賛美し、お交わりの中で毎日楽しく学ぶことができました。

そうして、昭和43年3月、卒業式の後すぐに京都から福井県の小浜キリスト福音教会に導かれました。21歳の時でした。

それから、54年もの間、主の働き人として仕えさせていただいたことは大きな恵みであり感謝です。

『権力によらず、能力によらず、わたしの霊によって。』と万軍の主は仰せられる。(ゼカリヤ4・6)

8名の受洗者が与えられ

在原 繁

コロナ感染下、諸教会においては自粛を余儀なくされ、ご苦労多いものとお察しいたします。

こちらでも感染は拡大中ですが、礼拝と祈祷会を重んじつつ羊の養育に努めているところです。モンテカルロ教会で12月26日夕刻、冷たい雨降るなかでバプテスマ式の恵みがありました。

受洗者は8名でした。皆揃って過ぐる3ヶ月ぐらい前に信仰決心なさった方々です。決断の要因は生活苦、荒んだ人間関係、失業、明日への不安など、それぞれ異なりますが、基本的には霊的渇きにあると思います。受洗者急増のもう一つの要因、それは「みことば」と「御霊」の力にあったと思います。コロナ感染以来、教会の祈祷会にと礼拝に油注ぎが与えられ、カルロス牧師の礼拝メッセージにも油注ぎがまし加わり、聞く会衆に感動を与えて来ていました。さらに見逃せない要因がありました。それは昨年カルロス牧師と結婚されたナターシャ牧師夫人（30歳）です。ブエノスアイレス教会の牧師夫妻の娘として育ち、カルロス牧師と同じ神学校で学んだナターシャ姉の愛に満ちた熱い信仰と優しい人格は、心荒んだ人々の心を癒し、かつ慰めをもたらしたと思います。日曜礼拝は午前部が25名、夜間部50名が現在



の教勢です。モンテカルロ教会のバプテスマの写真をここに添えます。

～T P K F 三役の提言～

世界の光として

副委員長 置田信也



「あなたがたは、世界の光です。山の上にある町は隠れる事ができません。また、あかりをつけて、それを柀の下に置く者はありません。燭台の上に置きます。そうすれば、家にいる人々全部を照らします。」(マタイの福音書5章14～15節)

ウイルス感染の世界的な広がりの中、多くの人たちが不安や恐れにとらわれています。問題を難しくしているのは、人によって状況が違うということです。感染のリスクが高いと言われている人と、それほどでないと思っている人では、予防への熱心さが変わります。生活への影響も、仕事の仕方によって違うかもしれません。実際の困難や問題がひとりひとり違うので、それに対する答

えも違ってきます。問題を共有したい気持ちがあっても、簡単ではありません。人間の持っている知識や経験では対応できない難しさがあります。

このような難しい中ですが、私たちは信仰によって平安と希望を持つことができます。神様を信じていても不安や恐れはやってきます。しかし、私たちはイエス様のお名前によって祈ることができます。そして、祈る時に世のものではない神様の平安を頂くことができます。また全能の神様を信じているので、難しい状況の中であっても、希望を持つことができます。信仰の光を輝かせましょう！

私たちには同じ信仰を持つ兄弟姉妹が与えられています。互いに励まし合っていきましょう。顔を合わせて集まるのが難しい地域があります。手紙や電話、メールやラインなど使えるものを用いましょう。もし連絡を取る手段がなかったとしても、私たちは兄弟姉妹のために祈ることができます。神様を信じ、祈り合い、乗り切っていくきましょう！

子育て奮闘記 「思い出話」

南さつまキリスト福音教会
上田まや子



私は戦後生まれの72歳。守山から鹿児島へ来て早13年。二人だけの新婚生活の様な新しい気持ちの日々を過ごしています。

結婚当時は喫茶店とキリスト教書店など、宣教師の働きを引き継ぎました。スリヤ宣教師夫人は「まや子さん疲れすぎないでね」「子供には鞭を使いなさいね」「ええ！鞭？」フィンランドではどの家にもピースカ（白樺の枝）があって、子供を躰けるのです。私は結局おしゃもじで代用しました。箴言23章13～14節。当時食育も大切にしましたので、何でも残さず食べるように目力で躰けました。頑固さは一度しっかりとへし折ると後はとても楽です。悔い改めると赦し、ギュッと抱きしめて祈ってあげ、さあ行きなさいと背中を押してあげると何とも輝いた目をして新しい人になります。叱る時には自分と戦いながら、この子の魂の救いだ！と言い聞かせ、何倍もの深い愛が必要でした。夫は一度だけ私に不満を持った時、長男に変な当たり方をして頭をコツンとたたいたことがあり、一歳半位の子が父親を見て「何で僕が叱られるの？」と何とも言えない目をしたことを忘れません。夫もすぐに気がつき、後は一度も変な叱り方をすることはありませんでした。三男は見た目にもかわいくて、叱る材料もなく二歳一か月で初めてピースカをしました。頑固でしたね。ゴメンシャイ！って言うまで2日かかりました。ちなみにフィンランドも日本も今は法的に鞭を用いることはできないようです。

私達はいつも忙しい者でしたが、雲井山での聖会や単ペン大会など、布おむつを持って、洗濯しながら楽しんで参加しました。親が遊び心を持っていると子供も楽しく遊びを探して付き合ってくれます。また夏休みには家族で一週間程のキャンプ旅行をしました。子供たちにとっても年一回の最高の楽しみとなりました。35年前に行った丸木浜は南さつまにあり、その場所で現在水のバプテスマを行っています。遊びの中にも主の驚くべき導きがありました。ある時、家出娘を預かり、その娘さんの仕事場での言動でヤクザの方から呼び出しを受け、夜その家に伺いました。最初は緊張した雰囲気だったのが、途中からやさしい口調に変わり、「なぜ？」と思っていると、子供が三人とも眠ってしまい、ヤクザの親分が「上田さんの三人の幼い子供さんがあまりにもおとなしくこの場にいることに感動したので、これからうちの子供もよろしくお願ひします」と頼まれてしまい、子供のお陰で何とか無事に帰ることができ

ました。

教会には精神的な弱さを持った方やホームレスの方も多く出入りされ、子供達は何も言わずに一緒になって、自然な形で協力してくれました。「喜ぶ者といっしょに喜び、泣く者といっしょに泣きなさい。」(ローマ12:15)

子供が幼い頃、教会付属保育園ベテルホームを設立しましたが、四人ともベテルホームで育てていただきました。夫が園長で私が副園長兼雑用係。先生全員がクリスチャンで毎日み言葉に接することができました。塩谷先生が「四人とも一人ずつに『あなたは特別よ』と言って別の所に連れて行き、お菓子でも上げるのよ」と教えてくださり実行しました。僕はお母さんにとって特別な子供なんだと得意げな表情で仲間の所に戻って行きました。

長男にある時「あなたは横道に外れず今までよく来たね、ありがとう」と言うと、「僕の後には三人の弟がいるので責任を感じていたよ！」との答えにウルッときました。次男はよく気の付く優しい子で、ベテルの赤ちゃんや弟の世話をしたり、野の花を摘んでプレゼントしてくれたり。一時、弟の死を通して信仰を失いかけたことがあったと証してくれました。今は牧師として主に仕えている姿がとてもうれしいことです。三男は17歳の時脳腫瘍となり、最後の一か月病院から自宅に戻った日、「お父さん、僕にみ言葉を頂戴」私「今日は皆疲れているからテープを聞いたら」智矢「僕には時間が無いから」夫「じゃあ聖書を読み祈ろう」一日一日が家族で過ごした大切な日々となりました。四男は事故を通して十字架の愛がわかり小学一年生で洗礼をうけました。涙ながらの証しに教会のみんなが感動したのを思い出します。最近フェイスブックで「子供ができて、僕は両親に愛されていたことをさらに認識したよ。」と送ってくれました。ウルウル！



誕生日会



子ども賛美バンド
シャローム・ジュニア



三男智矢さん(左)、最後のクリスマス(この二か月後に召天された)。

あかし 教会に通い続けて

小松南部キリスト教会 菅原翔子



私が救われたのは、21歳の時、当時お付き合いしていた夫に教会へ誘われたことがきっかけでした。連れられて教会に通う内に、だんだんイエス様が私の罪の代わりに十字架にかかって下さったこと、救い主だということ信じ始めました。しかし、宗教に偏見を持っていた両親の反対が怖くて洗礼を受ける決心がつきませんでした。

そんな状態が続きましたが、夫の献身がきっかけで「私はイエス様と共に歩いていくのか?!」と本気で向き合う時が与えられました。悩む中で神様は御言葉から「あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ。主が成し遂げてくださる。」(詩篇 37:5) と語られ「もう自分の力でなんとかする人生はやめよう」と決めました。

そのような中、教会の方に「聖句書道展があるので行ってみてね。」と声をかけられ見に行きました。どの方の作品も素晴らしく、御言葉が迫ってきて感動したのを覚えています。見終わった後、受付の方が御言葉の書かれた栞をプレゼントして下さい、そこには「わたしのほかに神はいない。申命記 32:39」とありました。その御言葉を読んだ時、洗礼に悩む私の心にはっきりと神様が触れて下さりました。そしてついに洗礼を受けることが出来ました。

その後も、良いことも、辛くて大変なこともあります。信仰に偏見を持っていた父が病床でイエス様を信じて天に召されるなど、私の理解を越えた素晴らしいことを神様は私の人生にしてくださいます。いつも平安と恵みを与え、信仰の道を歩ませて下さるイエス様に感謝します。

「わたしを呼べ。そうすれば、わたしは、あなたに答え、あなたの知らない、理解を越えた大いなる事を、あなたに告げよう。」(エレミヤ 33:3)

共に歩んでくださるイエス様

秦野クリスチャンセンター 清水年春

私は3歳の時から足が不自由でしたが、歩行が出来るまで、父母はじめ兄や姉たちに沢山の人の迷惑をかけ、東大病院へ入院、その後週2回の病院通いによって、歩行が可能にまで機能が回復しました。高校、大学時代は、少し遊び過ぎましたが目いっぱい青春を謳歌していました。

大学の頃、三浦綾子の「塩狩峠」、「泥流地帯」の本を読み、クリスチャンの崇高な精神を垣間見ることができました。この頃から教会に行きたいと思っていました。また、映画の「ブラザー・サン シスター・ムーン」はマタイ6章26節について映画化したような内容で聖人フランチェスコの半生を描いていましたが、3回以上鑑賞し、キリスト教について触れる事ができました。

その後、会社の先輩に聖歌が好きなら教会に来ないかと誘われ、1999年7月に秦野クリスチャンセンターに行くことができました。私が救われる前にも後にも神様は私に素晴らしい祝福の人生を歩ませてくださいました。就職後、家内と出会い結婚し、幸せに過ごせ、娘も結婚して孫4人が出来、楽しい日々を送ることができました。家内と娘はじめ家族に感謝です。

好きな聖句の中に、「一つのからだには多くの器官があって、すべての器官が同じ働きはしないのと同じように、大ぜいいる私たちも、キリストにあって一つのからだであり、ひとりひとり互いに器官なのです。…勤めをする人であれば勤め、分け与える人は惜しまずに分け与え、指導する人は熱心に指導し、慈善を行なう人は喜んでそれをしなさい。」(ローマ人への手紙 12章4~8節)があります。

そんな御言葉を頂き、2003年2月から今日まで東南アジアの人々と歩む会と中南米の人々を考える会の日本語教室を中心に活動してきました。生徒の中にはかなり高学歴の方々もおられて、今の仕事に満足できない方々に、この聖句を例にして、みんなが政府の高官だったら、誰がトイレの掃除やゴミ回収、工場で働くのか、この社会はいろいろな仕事をする人がいて成り立っているから今の仕事を頑張りなさいと教えることができました。また仕事で困難があった時、必死で神様にお祈りし、その難局を突破できた事、その他多々試練にあった時にお祈りして救われました。イエス様が共に歩んでくださっていることの幸いに感謝いたします。



■ オンラインでの新年聖会

〈イースト〉

イーストでは1月11日(月)、成人の日の祝日に「新年聖会」を開催しました。本来であれば、今年は御殿場純福音キリスト教会にて開催される予定でしたが、コロナウイルス感染対策のために、オンラインにて開催されました。町田純福音教会では、当初、教会に集合して、チャペルの大型スクリーンでオンライン聖会に全員で参加する予定でしたが、東京都に緊急事態宣言が発令され、急きよ中止となり、聖職者のみでチャペルで参加し、教会員の皆さんは自宅のオンラインで聖会に参加しました。栄シャローム福音教会の賛美チームのリードによって賛美が捧げられ、金沢フィラデルフィヤ教会の宮崎一実先生から、力強く主の御言葉が語られました。最後は司会の芳三容子先生の導きによって参加者全員で祈りが捧げられ、恵み豊かな時となりました。(小川祐司)



■ 感染予防対策しながらの教会活動 〈FCMF〉

HOPE HOUSE(石川県金沢市)では新型コロナウイルス感染予防対策として、2020年3月から6月まではオンラインの礼拝のみとしました。7月からは人数を15人とし、普段から参加されている人の中から毎回10人分の席を割り当て、残り5人分は新しい人が来てほしいようにしました。

クリスマスの礼拝は2回に分散し、親子英会話クリスマス



通り沿いでの洗礼式

会は小規模で手指消毒、換気をしながらいきました。

2021年1月第2週からは、第1、第3日曜日は集まりを朝と午後の2

回とし、第2、第4日曜日は3つの小グループに別れて礼拝をする形にしています。

現在、個人の聖書の学び会が8つ。2020年8月に二人の青年が受洗(建物の中ではなく前で、通り沿いでの洗礼式)。今年は受洗希望の二名が現在勉強中。困難な時にも福音が広がることになり、神様の御力を感じています。

(中林ボーディル)

■ 新型コロナウイルス感染予防対策〈キリスト福音〉

木幡キリスト福音教会では、京都府の「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」を基にして対策しています。

来会される方が教会の対応策を理解して参加されるようホームページに掲載しました。



HPより

当教会は、新型コロナ感染拡大防止のための対策を講じております。

◎ 来会者の方へ

- ・教会堂に入られる際は、マスク着用と手指の消毒をお願いします。
- ・受付での検温と、氏名や連絡先のご記入をお願いします。(新型コロナウイルス感染症の感染発生が疑われる場合には、これらの情報が保健所等の公的機関へ提供されることがあります)
- ・座席は、マーキングされた所にお座りください。
- ・礼拝中は、賛美リーダーが歌います。全員で声を出しての賛美はいたしません。歌われる場合はマスク着用のまま、静かにハミングをお願いします。
- ・会堂内では、大声での会話はお控えください。
- ・玄関等で密にならないようご配慮下さい。

◎ 会堂内対策

- ・講壇と会衆席は、パーティションで仕切られています。
- ・常時換気をしており、時間毎に窓を開放しています。
- ・会堂内の接触部は、集まり毎に次亜塩素酸ナトリウム液で除菌しています。(中坊久行)

■ KBI

KBI(関西聖書学院)のために、お祈りとご協力をありがとうございます。KBIは今年も4月13日(火)に2021年度入学式を予定しています。そして5月1日(土)までは3週間コースが開催されます。今年の3週間コースのテーマは「福音の感動—私たちはどう生きるか—ガラテヤ2:19~20」です。益々闇が濃くなっていく時代に、私達は本物の輝きを放たなければならないと思います。福音をどう学んで知っているかではなく、どう福音に生きているか。それを世の人々は求めているのではないのでしょうか。TPKFから毎年素晴らしい学生を送ってくださって感謝しています。今年もお祈りと共に、皆様の教会から3週間コースに、1年コースに、そして3年コース(牧師、宣教師コース)に、学生をお送りくださいますようお願いいたします。これから起こる多くの魂の救いのために、共に備えてまいりましょう。(関西聖書学院 高橋めぐみ)

教会紹介

小松ベタニヤ福音教会 所在地：石川県小松市小寺町戊 12-1

1950年に来日されたアンナ・ブルーン、ヘレン・リース両宣教師に北陸伝道の重荷が与えられ、小松市の勝木医院の一室で伝道開始。天幕伝道もこの頃行われました。1963年に現在の会堂が建てられ、その3年後にベタニヤホーム幼稚園開始、多くの幼児への福音伝道がなされました。現在は主日礼拝、婦人集会、祈り会が持たれています。両宣教師を通して教会に託された聖句「全世界に出て行き、すべての造られた者に、福音を宣べ伝えなさい。」(マルコ 16章 15節) (田中憲昭)



秦野クリスチャンセンター 所在地：〒259-1307 神奈川県秦野市横野 174-4

1987年11月3日に献堂され、教会の働きが始まりました。1954年に来日されたアーネセン宣教師夫妻が磯子フィラデルフィア教会の牧会をされながら、長い時間をかけて建てられました。芳三容子師が伝道師として共に働かれ、1996年からブラジル人宣教師夫妻との協力により南米礼拝が行われています。稲葉師夫妻が牧師を引き継ぎ、主の恵みにより多くの福音の種が蒔かれ、その収穫を願いつつ、更なる福音宣教の働きに用いていただきたいと祈り願っています。(稲葉基夫)

教会情報

■雲井キリスト福音教会

2020年10月31日 山崎琴葉伝道師、結婚のため辞任。

■宇治キリストペンテコステ教会

2020年11月 中原恵子伝道師、ご家族のケアのためしばらく休職。

●キリスト福音教会

2020年11月 ヘンリー・モノネン師、ルツ・モノネン師をFIDAより日本への宣教師として受け入れた。

TPKF大会のご案内

第57回2021年TPKF大会に皆様を歓迎いたします。

宣教70周年を覚えつつ、逆風の中でProgress(前進)するために、変革の試みとして、初のリモート集会で開催いたします。講師に、関西聖書学院前学院長、大田裕作師をお迎えいたします。Progress(前進)する力を、主から受け取りましょう。 第57回TPKF大会実行委員長 雲井キリスト福音教会 森田繁雄



大田裕作師

日時：2021年5月2日(日)

10:00 - 12:00 聖会 13:00 - 15:00 祝賀聖会

講師：大田裕作師 (現アンテオケ宣教会総主事、関西聖書学院前学院長)

テーマ：Progress 前進

「こうして、教会はユダヤ、ガリラヤ、サマリアの全地にわたり築き上げられて平安を得た。主を恐れ、聖霊に励まされ前進し続け、信者の数が増えていった。」(使徒の働き 9章 31節)

単立ペンテコステ教会諸教会 (名簿順)

北広島自由キリスト教会 / 平川キリスト福音教会 / 房総中央キリスト教会 / 大佐和キリスト教会 / 町田純福音教会 / 鶴見純福音教会
 横浜フィラデルフィア教会 / 磯子フィラデルフィア教会 / 金沢フィラデルフィア教会 / 横須賀クリスチャンセンター
 保土ヶ谷純福音教会 神の愛チャペル / 大和あがないの丘キリスト教会 / 戸塚カルバリ純福音教会 / 栄シャローム福音教会 / 伊勢原聖書キリスト教会
 秦野クリスチャンセンター / 北アルプスグローバルチャーチ白馬キリスト福音教会 / 南アルプスグローバルチャーチ小笠原純福音教会
 甲府カルバリ純福音教会 / ハーベスト・チャーチ山梨 / 裾野純福音キリスト教会 / 御殿場純福音キリスト教会 / 富士純福音キリスト教会 グレイスチャーチ
 いのちのパンの家 / 小松ベタニヤ福音教会 / 小松南部キリスト教会 / ホープハウス / 福井自由キリスト教会 / プンキョウゴスペルセンター
 松岡福音教会 / 丸岡福音キリスト教会 / 勝山自由キリスト教会 / The Lighthouse 749 (三国) / 武生自由キリスト教会
 グローリーチャーチ敦賀自由キリスト教会 / 金津福音キリスト教会 / 小浜キリスト福音教会 / 小浜キリスト福音教会三方伝道所 / 高富グレイスチャペル
 岐阜純福音教会 / 岐阜純福音白鳥教会 / 岐阜純福音大森チャーチ / 岐阜ライフチャーチ / 美濃グレイスチャーチ / 本地ヶ原自由キリスト教会
 瀬戸サレム教会 / 大阪キリスト福音教会 名古屋伝道所 / 滋賀キリスト福音教会 / 守山キリスト福音教会 / 大津韓国福音教会 / 大津キリスト福音教会
 田上キリスト教会 (大津キリスト福音教会伝道所) / 甲賀キリスト福音教会 / 水口キリスト福音教会 / 甲西キリスト福音教会
 雲井キリスト福音教会 / 米原キリスト福音教会 / 綾部キリスト福音教会 / 亀岡ベタニヤ教会 / 京都キリスト福音教会
 山科キリスト福音教会 / 深草キリスト福音教会 / 宇治キリストペンテコステ教会 / 木幡キリスト福音教会 / 大阪キリスト福音教会
 須磨自由キリスト教会 / 神戸フィラデルフィア教会 / 南さつまキリスト福音教会

以上の教会に1部以上を送っています。私たちの願いはすべてのTPKFの信徒が1部ずつ持つことです。

ご意見、ご感想は次のメールアドレスをお願いします。tpkf.pentecost@gmail.com TPKFの公式ホームページ <http://www.tpkf.org/>

